

2025年版 ご案内

ホープ・インターナショナル開発機構

チャリティーディナーのご案内





水からはじまる自立支援

2015年にニューヨークの国連本部で持続可能な開発目標 (SDGs) を含めた2030アジェンダが採択された際、理念として打ち出されたのが No one will be left behind (誰一人取り残さない) でした。

ホープは「支援の届いていない人々の自立への道筋を支援する」を活動理念に、支援の届いていない僻地に住む人々に対し、安全な水の供給からはじまる包括的な支援を実施しています。

なぜ水なの？

水は誰もが生きていくために不可欠なモノ。安全な水が手に入ることで、人々の健康状態や子どもたちの就学率が改善し、女性の社会進出も進んでいきます。安全な水の確保は命、教育、経済の問題とも深く関係しているため、最初に水支援を行うことが重要なのです。カンボジアでは浅井戸や深井戸、エチオピアでは重力を利用した簡易水道と、地域の地形に合わせた方法で安全な水を提供しています。



安全な水

(エチオピア・カンボジア)



保健衛生

(エチオピア・カンボジア)



農業支援

(カンボジア)



教育支援

(フィリピン・カンボジア)



アニマルバンク

(カンボジア)

ホープが長年取り組んでいる水問題、保健衛生問題、食糧問題等は、国連が2030年までに実現するために策定したSDGsの目標として定められており、国際的な社会問題とされています。SDGsを通し世界の貧困問題に終止符を打つべく、ホープをはじめ多くの団体が活動しています。





より多くの人々が貧困から抜け出し、自らの力で未来を切り拓いていけるように

現地住民のオーナーシップを育む事業

水からはじまる自立支援をモットーに、飲み水となる安全な水を供給する井戸や簡易水道の建設をはじめ、保健衛生教育、農業支援、学校建設、高等教育の機会提供などを行ってきました。生活基盤の整備から経済的な自立まで、段階的な支援を重ねることで、現地の人々が未来の選択肢を広げられるよう取り組んでいます。支援を受けるだけでなく、事業を通してスキルや知識、オーナーシップを身につけ、事業終了後も自分たちの力で歩んでいける「自立」を目指しています。

「自立したコミュニティを築くこと」を目指して

私たちは、支援の届いていない人々への自立への道筋を支援することを理念に、どんな環境に生まれても持っている力を生かせる希望ある世界の実現を目指して活動をしています。私たちの長期的なビジョンは変わりません。それは、「自立したコミュニティを築くこと」。その第一歩として、安全な水へのアクセスを確保し、成長の土台を築くことが重要だと考えています。

課題に直面することで、私たちは新たな発想を得て、活動の成果をより大きくすることができます。支えてくださる皆さまとともに、理想と現実のギャップを埋め、誰一人取り残さない社会を築いていきます。

この希望と変革の旅に、ぜひご参加ください。

ホープ・インターナショナル開発機構 事務局長 ベア ジェフリー



[エチオピア連邦民主共和国] 安全な水の供給と保健衛生改善プロジェクト

事業目的	エチオピアの僻地に住む人々が利用できる簡易水道を建設し、安全な水へのアクセスを改善する。また、保健衛生環境の改善や女性のエンパワメント事業を通じて、経済的自立とコミュニティの発展を支える基盤を強化する。		
事業地域	エチオピア / 南エチオピア州 (SNNPR) オイダ地区		
事業内容	安全な水へのアクセス改善	保健衛生の改善	自立と発展のために
	・動力を必要としない重力式給水システム(簡易水道)の建設 ・水道の維持管理の体制構築と必要な人材の育成	・保健衛生について現地で啓発できる地元住民の育成 ・研修と戸別訪問による保健衛生知識の定着と実践のフォローアップ	・村のリーダーや住民を対象とする村落開発に関する研修の実施 ・女性による小規模ビジネスの支援・エンパワメント



水を通じて住民の「自立」を促す

ホープの給水事業はただ簡易水道を建設するだけではありません。事業終了後も住民が自分たちで水道を維持管理できるよう、住民主体の管理委員会の設置をサポートしたり、維持管理に必要な知識や技術を伝えていきます。誰かに頼らず、自力でできることをするという意識が定着することで、人々の自立を促します。

[現地の声] ホープの事業で取り戻したのは「人間の尊厳」

4年前にホープがこの村に来るまで、私は家の近くにある泉で水を汲んでいました。乾季には水の量が減り、雨季には逆に水が濁っていましたが、他に選択肢はありませんでしたので…でも、何よりその水汲み場を動物も使っていたことが嫌でした。動物と同じ水を飲むのはいい気持ちがありません。でもホープのおかげで給水所ができて、今では気持ちよく水汲みができています。」

(カプロカウツォさん)



[カンボジア王国] 安全な水の供給と農業支援、学校を建設する教育支援

事業目的	カンボジア西部を中心に、現地住民の安全な水へのアクセスを改善する。並行して保健衛生改善、安定した農業の実現のための支援を組み合わせることで住民の自立を促す。		
事業地域	カンボジア / ポーサット州		
事業内容	安全な水へのアクセス改善	保健衛生の改善	農業支援等
	・ 現地の地質に合わせた様式の井戸の建設	・ 研修と戸別訪問による保健衛生知識の定着と実践のフォローアップ	・ 牛などの家畜の貸し出し支援（アニマルバンク事業）



[フィリピン共和国] 先住民族の若者への教育支援

事業目的	差別や貧困により高等教育が受けられず苦しんでいるフィリピンの少数民族を対象に、次世代を担う若者が高等教育を受けられるよう奨学金支援を行う。
事業地域	フィリピン / ミンダナオ島 ダバオ市
事業内容	少数民族の青年を対象とした大学奨学金支援
	・ ダバオ市にある少数民族への教育に特化した大学、パムラーンセンターで学ぶ学生への奨学金支援を実施。在学中は教員養成や、人類学、社会的起業、持続性のある農業技術などを学ぶと同時に、独自の言語や芸術などの伝統文化への理解と継承を促す。

少数民族の次世代を育てる

パムラーンセンターはフィリピン・ダバオ市にある少数民族への高等教育を行なっている教育施設です。ホープはパムラーンセンターと協力し、現地の少数民族への教育支援を行なっています。次世代を担う若者たちはパムラーンセンターで高等教育を受け、卒業後は自分たちの村へ戻り、積極的にコミュニティ開発に貢献しています。



2025年 ホープ・チャリティーディナー

チャリティーディナーは毎年、名古屋、関西、東京で世界の貧困問題を解決するための支援金集めと日本に住む皆様に途上国の貧困の現状を知っていただくことを目的として開催しています。毎年のテーマに沿って事業地の人々が直面している問題や、その問題の解決に向けてホープが取り組んでいる活動をご報告させていただいております。皆様からのご支援は、確実に現地の人々の自立への大きな力となっています。



2025年 ホープ・チャリティーディナー

参加者の皆様が「楽しみながら」国際協力できるように、ホープならではのプログラムをご用意しております。

[ディナープログラムの例]

- ・ホープの活動を描いたビデオレポート上映
- ・サイレント&ライブ・オークション
出品される賞品はスポンサー様からご提供いただいております。
- ・エンターテインメント
ライブミュージックやダンスなどの様々なエンターテインメントをお楽しみいただけます。
- ・豪華賞品が当たる抽選会
過去の賞品：カンボジア事業地視察ツアー、ショートフィルム撮影権、イスタンブール往復航空券とヒルトンイスタンブール3泊宿泊券など。
- ・お食事とお飲物
着席でのフルコースディナー・ホープディナーのオリジナルメニューをお楽しみください。



開催地域	開催日	会場
名古屋	2025年2月28日（金曜日）	ヒルトン名古屋
関西	2025年8月29日（金曜日）	ANAクラウンプラザホテル神戸
東京	2025年9月26日（金曜日）	東京アメリカンクラブ

幅広くつながる、助け合いの輪

ホープの特色は企業や個人の方々との幅広いつながりを持ち、特に日本在住の外国人をはじめグローバルな視点を持った支援者が多いことです。チャリティーディナーを通してホープに関わっていただく方も年々増えております。また参加者の皆様にとっても、チャリティーディナーはさまざまな分野の人々と出会う良い機会になるでしょう。



「成果の裏側にあるストーリーをメディアに届ける」PR TIMES STORYで
チャリティーディナーを紹介しています。右のQRコードからご覧ください。



2024年のホープ・チャリティーディナー参加者数

2023年は名古屋・大阪・東京の3都市で開催いたしました。

開催地	会場	参加者数	イベント収益
名古屋	ヒルトン名古屋	60名	2,174,000円
関西	コンラッド大阪	87名	3,924,000円
東京	東京アメリカンクラブ	103名	8,100,930円

【参加者の声】

- ・ 毎回オークションを楽しみにしています！様々な商品を購入でき、それがホープの活動につながるのうれしいです。
- ・ ホープを通して知り合った人に、久しぶりに対面で会うことができて楽しかったです。
- ・ 上映されるビデオレポートは活動内容がわかりやすく、寄付の使用用途も明確です。
- ・ 現地での活動で、たくさんの命が助かっていると強く思いました。これからも応援したいです。
- ・ 活動報告のディスプレイがわかりやすく、長年支援をしている結果を知れて良かったです。

[スポンサーシップと参加費] 費用と内容

イベントへの参加やスポンサーシップには以下の特典がございます。また参加費の内訳は寄付とスポンサーシップになっており、認定NPO法人であるホープへの寄付は税控除の対象となります。

スポンサーシップ要項と特典

イベント スポンサー	コーポレート スポンサー	テーブル スポンサー	ハーフテーブル スポンサー	小口スポンサー
965,000円	520,000円	315,000円	160,000円	65,000円
会場前列に貴社専用 テーブル(10席)をご用意	ステージ付近に貴社専用 テーブル(10席)をご用意	会場前列に貴社専用 テーブル(10席)をご用意	5席をご用意	2席をご用意
お食事・飲み放題、 シャンパン1本付き	お食事・飲み放題付	お食事・飲み放題付	お食事・飲み放題付	お食事・飲み放題付
専用のサービススタッフを テーブルに配置	貴社ロゴを ステージ上に表示	会場向けの印刷物に 貴社名を表示	会場向けの印刷物に 貴社名を表示	会場向けの印刷物に 貴社名を表示
貴社ロゴを ステージ真上に表示	会場内に展示スペースを ご用意（詳細は別途相談）	会場内メインスクリーン にて貴社名を紹介	会場内メインスクリーン にて貴社名を紹介	
会場内に展示スペースを ご用意（詳細は別途相談）	会場向けの印刷物に 貴社ロゴを表示	団体ウェブサイト・ 翌年のスポンサー案内 にて貴社名を表示		
会場向けの印刷物最上段に 貴社ロゴを表示	会場内メインスクリーンに て貴社ロゴを紹介	お申し込みフォーム スポンサーシップおよび個人で参加希望の方は 右のQRコードからお申込みいただけます。 		
会場内メインスクリーンに て貴社ロゴを紹介	団体ウェブサイト・翌年の スポンサー案内にて 貴社ロゴを表示			
団体ウェブサイト・翌年の スポンサー案内にて 貴社ロゴを表示				

個別チケット（お食事・飲み放題付）は一枚 33,000円でご購入いただけます。
※印刷物・スクリーン等への表示はありませんのでご了承ください。

賞品スポンサーの内容

チャリティーディナーでは、サイレント・オークションやライブ・オークション、抽選会を開催しており、出品される賞品はすべてスポンサー様からご提供いただいております。オークションや抽選会を楽しみに来場される方も多く、スタッフやボランティアを含め多くの関係者が参加するため、商品の認知を広げていただく良い機会となります。

なお、オークションの落札金はすべて、ホープが行う自立支援事業に活用させていただきます。

過去賞品例：ホテル宿泊券、キッチン用品、ワイン、地ビール、アクセサリ、お食事券など

※ 賞品スポンサーの詳細は別紙をご確認ください。





過去のイベント・コーポレート・テーブル スポンサー (順不同)

ジャガー・ランドローバー 西宮・神戸中央・明石、株式会社 オークローンマーケティング (ショップジャパン)、株式会社 インターワールド、日本イーライリリー株式会社、ヴォーバル・テクノロジーズ株式会社、ヘカバイオ株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社、新日本ウエックス株式会社、ファイナンシャル・ジャパン株式会社、シーザーズインターナショナル株式会社、H&R Group、Hilton Nagoya、Nameless株式会社、東海日本カナダ協会、サロン・ド 花、新神戸クラブ、株式会社 トリプルエイト、Venus Rose Association、株式会社アビリティーズ、株式会社 キョウサン、UCC上島珈琲株式会社、ANAクラウンプラザホテル神戸、コンラッド東京、エンワールド・ジャパン株式会社、モリソン・フォースター外国法事務弁護士事務所、黎明グローバル・アドバイザーズ、レネジェン株式会社、SCSK Corporation、株式会社 PATHWAYS、フュージョン・システムズ・ジャパン株式会社、国際ソロプチミスト岡崎、三重テレビ放送株式会社、Cross Cultural Exchange Association、NSR GROUP、FEW Kansai、株式会社 アーバンプロジェクト、GDI Communications、アクセンチュア株式会社、豊島株式会社、AKI JAPAN CO. LTD、ヒルトン大阪、I・S・S (ISHIDA Co. LTD)、ティー・マーク株式会社、大江戸温泉物語株式会社、Jim Weissner、PAL株式会社、株式会社 SCSKサービスウェア、Emerge、株式会社 Mi-raie、Kristi Keoughan Bonnier and Jean Louis Bonnier、Midori Tanaka、Paul Dupuis、ブラウDESTレジデンス株式会社

2019~2024年賞品スポンサー (順不同)

(株) オークローンマーケティング (ショップジャパン)、韓国料理 徳家、金虎酒造(株)、テラス名古屋、株式会社内外治療院付属メディカルリンパ Dans Tes Bras、Hello Beauty ハロービューティー、ポジティブストレッチ、株式会社 日野菊商店、株式会社 フリースタイル、株式会社 マキノ、株式会社 ミトオリ インターナショナル、コンラッド香港、コンラッド・センテナリアル・シンガポール、ヒルトン名古屋、ヒルトン東京ベイ、Japan Wine Challenge、Troy's American BBQ、和洋創作ダイニング&ワインバル Five e's (ふあいぶ・e〜ず)、インターコンチネンタルホテル大阪、木村 奈央 (蝶・アーティスト)、京都十二単舞踊、きんぼうげ、ゴディバジャパン株式会社、ストリングスホテル東京インターコンチネンタル、第一スタジオ、玉本奈々、采色塗 なか門、一般社団法人日本洗車ソムリエ協会、日本ドッグセラピスト協会、NPO法人ピースジャム、ビューティークレース WORLD校 校長Yumishi、ホテルインターコンチネンタル東京ベイ、松尾 洋子 (食空間デザイナー)、横田 満康 (プレート・和硝子作家)、株式会社ミトオリ インターナショナル、ヨネックス株式会社、合同会社 ユー・エス・ジェイ、ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル、ANAクラウンプラザホテル釧路、ANAホリデー・イン札幌すすきの、ANAクラウンプラザホテル千歳、ANAホリデー・イン仙台、ANAクラウンプラザホテル新潟、ANAクラウンプラザホテル富山、ANAクラウンプラザホテル金沢、ANAホリデー・イン金沢スカイ、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋、ANAクラウンプラザホテル大阪、ANAクラウンプラザホテル神戸、ANAクラウンプラザホテル米子、ANAクラウンプラザホテル松山、ANAクラウンプラザホテル岡山、ANA クラウンプラザホテル広島、ANAクラウンプラザホテル宇部、ANAクラウンプラザホテル福岡、ANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒル、ANAホリデー・イン リゾート宮崎、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ、ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート、ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー、ANAインターコンチネンタル石垣リゾート、ミセス・ヒロコ、hataPOPworks、Jirex Co. (Darvish Gallery)、Jun Nakao、Pixie Creations、Salan Salan、Won Ginseng Farm、Andrew Dunbar、Iconic Wine Japan, Inc.、Back2Brooklyn、エラナジェード、Jaume Labro、Pacific Solo、Tobin Ohashi Gallery、Todd McKay、東京スーパーカーズ株式会社、ヒルトン東京お台場、株式会社マキノ、Newport Ltd.、Kush & Munisha Mirchandani、Persian Abrisham Co., Ltd.、Toyo Beverage、MIDTOWN BBQ、AKI Japan、Conrad Osaka、Neelam Daswani、Wadhvani、Origami K.K.、J.L. Bonnier、EPICCHARIS、禅坊 靖寧 (株式会社パソナグループ)、深山佳代、神戸倶楽部、Tadahiko Okazaki、Debbie Sakura、Lenka Vecerova、Jadwiga Sakakibara、Keiho Sakakibara、Charissa Kane、Ca Cucina che incantò、Kikuko Hoshino、Balinese style、EPICCHARIS、FLOS JAPAN、Friends of HOPE、Happy Clothing Mart、J.L. Bonnier、Japan Wine Challenge、Marcus Consolini、Paul Dupuis、Shop Japan、AKI Japan、TUMIKI、Mr. Wolfgang Spanning-Forster、旭松食品株式会社、ウォルドルフ・アストリア大阪、KIHACHI館、キャンビー by ヒルトン大阪梅田、国史飯盛城跡・寺川支城跡 (増井邸)、児島慎太郎、コンラッド大阪、高島寿周、株式会社パソナグループ Pasona Group, Inc.、(有) PEEP、ヒルトン東京、ブティックTOMOKO、丸政商事、麻呂、株式会社Mi-raie

当団体の活動に
ご理解・ご協力くださいますよう
お願い申し上げます。



ホープ・インターナショナル開発機構
HOPE International Development Agency

｜ チャリティーディナーのご案内 2025年版 ｜

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構
HOPE International Development Agency Japan

〒460-0008 名古屋市中区栄1-16-2 神谷ビル2F

TEL: 052-204-0530 / FAX: 052-204-0531 / Eメール: dinners@hope.or.jp



ディナーの詳細はウェブ
からもご覧いただけます